

平成29年度 東北地域づくり講演会

復興を支えるインフラ整備

日時 平成30年 **1月24日(水)**
13:30~16:00 (受付は13:00より)

場所 **仙台市戦災復興記念館
記念ホール**
仙台市青葉区大町2-12-1

東日本大震災から間もなく7年を迎えます。2020年度までの復興・創生期間も中盤に入り、復興道路や復興支援道路などのインフラ整備は順調に進んでいますが、被災地では人口流出対策や地域経済の復興など多くの課題を抱えています。地域のビジョンを見据え、整備されたインフラの活用策について考える講演会を開催いたします。

参加
無料

定員270名

基調講演①

13:40~14:40

道は自分でひらく

東京海上日動火災保険株式会社 顧問
(元国土交通省道路局長)

深澤 淳志氏

ふかさわ あつし氏・1956年長野市生まれ。東京大学工学部土木工学科卒。1979年建設省入省以来、道路行政に携わり、国土交通省道路局国道・防災課長、大臣官房技術審議官、関東地方整備局長等要職を歴任。2011年、大臣官房技術審議官として、就任直後に発生した東日本大震災の初動対応から復旧まで被災地を強力に支援。また、2014年に国土交通省道路局長に就任し、社会資本メンテナンスの本格運用や的確な危機管理による安全・安心な国土の実現と道路整備や賢い道路の使い方による地域活性化等に尽力。現在は、東京海上日動火災保険株式会社顧問、一般財団法人日本みち研究所顧問を務める。

基調講演②

14:50~15:50

「まちをつくる」ことを通じて思うこと ～女川町の復興まちづくり～

宮城県 女川町長

須田 善明氏

すだ よしあき氏・1972年女川町生まれ。明治大学経営学部経営学科卒。株式会社電通東北(現:株式会社電通東日本)勤務を経て宮城県議会議員(3期)。東日本大震災後の2011年11月に県議を辞し女川町長に初当選(2期目)。震災後は家族と共に仮設住宅に居住していたが、2016年ようやく自立再建した住宅に入居を果たす。主な役歴として自民党宮城県連幹事長(2009.9~2011.10)、自民党青年局中央常任委員会議長(2010.6~2011.10)、内閣府「選択する未来」委員会地域の未来WGメンバー(2014)等。

※本講演会は土木学会CPD(継続教育)認定プログラムです。【2.0単位】

三陸沿岸道路の山田-宮古南インターチェンジ間
(写真提供:国土交通省東北地方整備局)

〈主催〉一般社団法人東北地域づくり協会、河北新報社
〈後援〉国土交通省東北地方整備局、一般社団法人東北経済連合会、東北建設業協会連合会、公益社団法人土木学会東北支部、一般社団法人日本建設業連合会東北支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部、一般社団法人日本建設機械施工協会東北支部、一般社団法人東北測量設計協会、一般財団法人みちのく創生支援機構、日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社、建設新聞社

一般社団法人
東北地域づくり協会
Tohoku Regional Development Association

参加申し込み、申し込み先は裏面をご覧ください。

平成29年度 東北地域づくり講演会

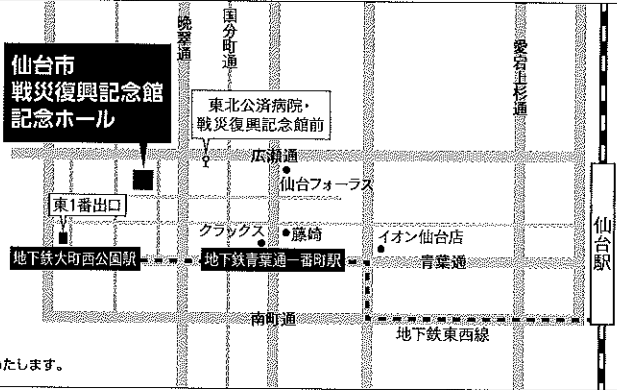
復興を支えるインフラ整備

日時 平成30年1月24日(水)
13:30~16:00 (受付は13:00より)

場所 仙台市戦災復興記念館記念ホール
仙台市青葉区大町2-12-1

交通案内

- ① タクシーでおいでの方
仙台駅西口から約5分。
- ② 地下鉄でおいでの方
仙台駅から東西線八木山動物公園行き、大町西公園駅で下車。
東1番出口から徒歩6分。
- ③ バスでおいでの方
仙台市営バス、仙台駅西口バスプールのりばから、
東北公済病院・戦災復興記念館前で下車し、徒歩5分。
10番のりば 茂庭台、折立/西花苑行(西道路経由)
15-1番のりば 全路線、15-2番のりば 全路線
- ④ 徒歩でおいでの方
仙台駅西口から約25分。



仙台市は「脱クルマ都市」づくりに取り組んでおります。
ご来館の際はなるべく公共の交通機関をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

参加申し込み

郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、参加希望人数(3人まで)を明記し、
Eメール、FAX、はがきのいずれかでお申し込みください。
応募多数の場合は抽選とし、聴講券の発送をもって発表に代えさせていただきます。

※お預かりした個人情報は適切に管理し、本講演会の管理のみに使用します。

申し込み先

河北新報社企画事業部「復興を支えるインフラ整備」係

✉ Eメール j-oubo@po.kahoku.co.jp

☎ FAX 022-211-1221

〒はがき 〒980-8660 河北新報社企画事業部(住所記載不要)

※いずれも宛て先に「復興を支えるインフラ整備」と明記してください。※お席に余裕がある場合、当日も受付致します。

申込締切

平成30年
1月12日(金)
必着

お問い合わせ 河北新報社企画事業部 ☎022-211-1332(平日9:30~17:30)

必要事項をご記入の上、このままFAXにてお送りください。

ご住所 (聴講券郵送先)	〒	—
ご氏名 (ご本人)	フリガナ	年齢
電話番号	()	参加希望人数
		名

FAXお申し込み番号
「復興を支えるインフラ整備」係

022-211-1221